仕様書

サージハンター　Ｒシリーズ

ＮＴＴ専用回線用避雷器

Ｍｏｄｅｌ

ＲＦ－４８Ｅ

■ 形式

ＲＦ－４８Ｅ

ＤＣ４８Ｖ系

アースリターン

■ 用途

専用回線（アースリターン方式）テレメータ　有線

■ 性能

最大連続使用電圧 Ｕｃ		±６６ＶＤＣ
動作開始電圧	線間　Ｌ−ＳＧ	±９０ＶＤＣ
	線接地間 ＳＡ−Ｅ	２２５～３４５Ｖ
	線接地間 Ｌ−Ｅ	３００～４３０Ｖ
制限電圧 Ｕｐ	線間　Ｌ−ＳＧ	±１８７Ｖ（8／20μｓ）
サージ電流耐量		５,０００Ａ（8／20μｓ）
応答時間		０．１μｓ以下
漏れ電流	線間　Ｌ−ＳＧ	１μＡ以下（最大連続使用電圧にて）
応答時間	線間　Ｌ−ＳＧ	０.００１ｎｓ以下(素子のみの実力値)
静電容量	線間　Ｌ−ＳＧ	６１０ｐＦ以下
	線接地間 Ｌ，ＳＧ−Ｅ	３ｐＦ以下（ＳＧ−Ｅ開放時）

■ 設置仕様

使用温度範囲：－１０～＋６０℃
使用湿度範囲：５～９０％ＲＨ以下（結露しないこと）
寸　　法：Ｗ２２×Ｈ７１×Ｄ６７
重　　量：約６０ｇ

■ ソケット仕様（標準付属品）

形　　式：ＰＹＦ０８−Ｓ
構　　造：プラグイン構造
接 続 方 式：Ｍ３ねじ端子接続(締付トルク１．２Ｎ・ｍ以下)
端子ねじ材質　：鉄にクロメート
ハウジング材質：黒色プラスチック（難燃性）
取　　付：直取付けまたはＤＩＮレール取付け（３５ｍｍ巾）

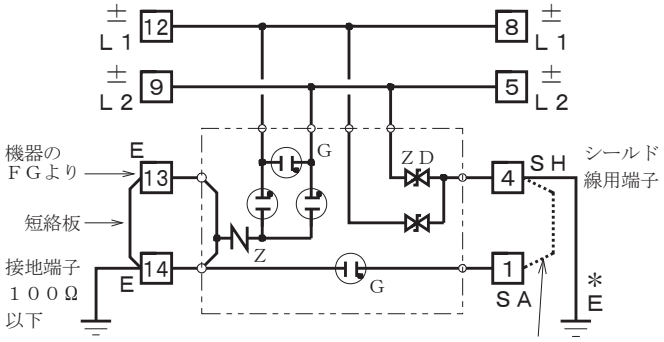
■ 対応規格

ＪＩＳ Ｃ ５３８１−２１準拠　カテゴリＣ２，Ｄ１
ＲｏＳＨ指令適合

■ 特長

・サージ吸収能力が大きく放電耐量が大きい。
・応答速度が早い。
・ＤＩＮレールに取り付け可能です。
・省スペースでしかも軽量です。

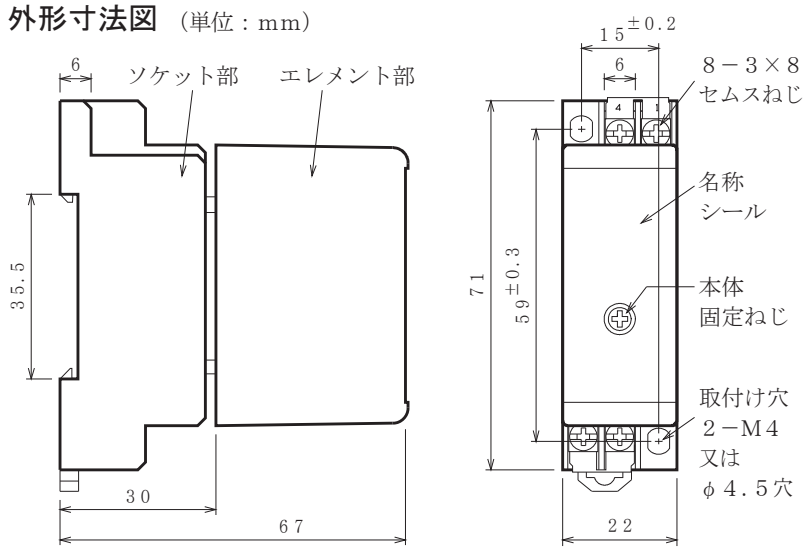
■ ブロックダイヤグラム



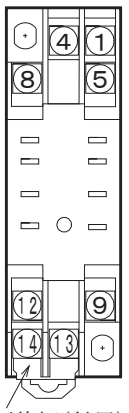
＊ 端子ＳＨは端子Ｅと場所が離れる場合、又は
接地しない場合は端子ＳＡと短絡してください。

ＺＤ：シリコン吸収素子　　Ｚ：酸化亜鉛吸収素子
Ｇ：ギャップ式吸収素子　　ＳＡ：サージ吸収素子
Ｌ１，Ｌ２：ライン符号　　ＳＨ：シールド線
Ｅ：接地端子（Ｄ種接地）　　ＦＧ：フレームグランド

■ 外形寸法図（単位：mm）



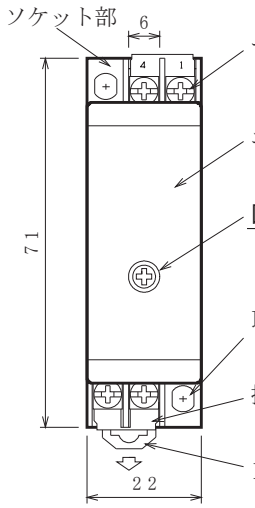
■ 端子配列



短絡板(付属)
１３−１４短絡用

端子名称	番号	符号
サージアブソーバー	1	ＳＡ
ライン	8−12 5−9	Ｌ１ Ｌ２
シールド	4	ＳＨ
接地	13−14	Ｅ

■ 各部名称 （単位：mm）



セムスねじ ８－３×８
圧着端子の幅は６mm以下をご使用ください。

エレメント部

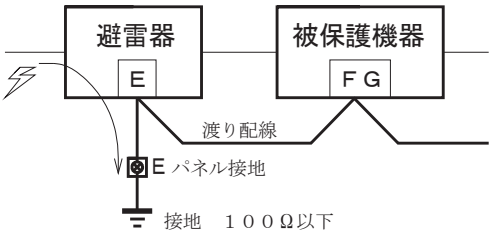
固定用ねじ
取り替え作業はエレメントを軽く引きながら、ねじを緩めてください。

取り付け穴（適応ねじＭ４）
パネルに直付けの場合に、ご使用ください。

接地配線用端子（１３－１４番）
短絡板（付属）はずさないでご使用ください。

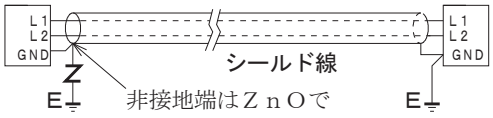
ＤＩＮレール脱着用フック
ＤＩＮレールよりソケットごと取りはずす場合、マイナスドライバーなどをご使用ください。

■ 効果的な渡り配線

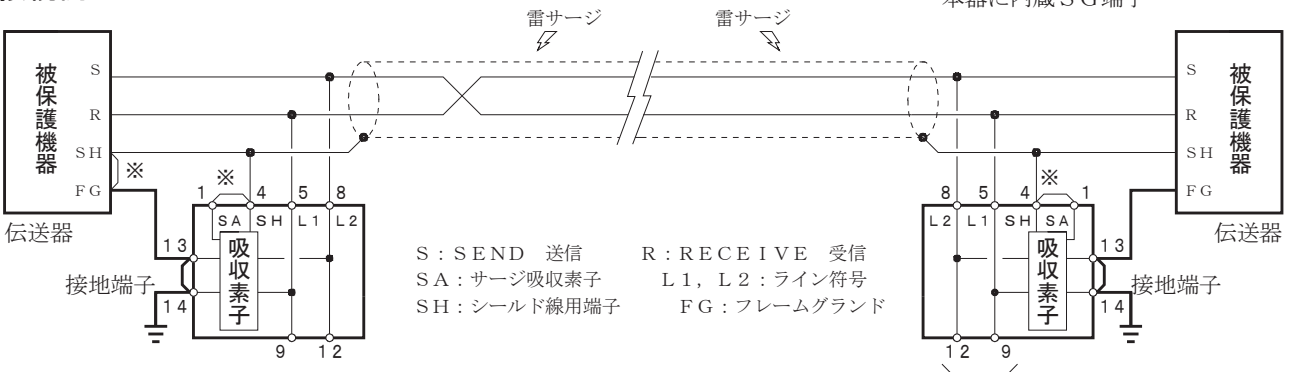


保護したい機器のフレームグランド端子を避雷器の端子Ｅに接続してからパネル接地端子に接続すると、被保護機器には雷サージが及ばないようになります。

■ 効果的なシールド端対策



■ 接続例



※　ＳＨの接続は必要に応じて短絡してください。ＳＨを直接接地できない場合、避雷器のＳＡに接続することにより、内蔵のサージアブソーバーで空間放電を抑制することができます。

■ 接続方法

1）ライン端子は双方にＬ１，Ｌ２端子を設けています。配線に便利な方をご使用ください。
追加工事などの場合などは並列接続が便利ですができる限りサージの侵入側で配線を短くおこなってください。新設の場合、ソケットの端子で中継する要領で配線されることをお勧めします。
2）接地工事はD種接地（１００Ω以下）にて必ずおこなってください。
接地線はできる限り最短距離で２mm²以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。

■ 使用上の注意事項

1）取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
2）絶縁抵抗試験時ＤＣ５００Ｖでは、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、ＤＣ１２５Ｖで瞬時にておこなってください。
また、Ｌ１－Ｌ２間およびＳＧ－Ｌ１／Ｌ２間は低圧のエレメントに付き劣化の原因になるので、おこなわないでください。
3）高周波信号伝送路に使用されるときは、定格表に示す静電容量がありますから、充分ご配慮の上ご使用ください。

■ 定期点検の方法

・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年２回位、定期点検の実施をお勧め致します。
交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
・避雷器専用の簡易チェッカーＣＬＡ－２０００（２０００Ｖ用）をご使用ください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、１年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。